

令和8年度
図書館協会図書館職員研修会開催要項

1 研修趣旨

県内の公共図書館職員等の資質と能力の向上を図るため、必要とされる知識・技術を習得することを目的とする。

2 研修テーマ：図書館の危機管理

あらゆる人に開かれた施設である公共図書館において直面する課題（利用者の問題行動やカスタマーハラスメント、防犯対策など）について理解し、対応を学ぶことで図書館利用者と職員が安心できる図書館運営を目指す。

3 主催・共催

主催：愛媛県図書館協会 共催：愛媛県立図書館

4 日時・会場

日時：令和8年11月27日（金）10時15分から15時まで （※館内整理日のため、休館）

会場：愛媛県立図書館 5階 多目的ホールほか（松山市堀之内）

5 参加対象

愛媛県内公共図書館職員等

6 参加方法

会 場 参 加 …研修①、研修②、施設見学

オンライン参加…研修①のみ （※オンラインによる参加は「Zoom」を使用します。）

7 日程

9:45	10:15	10:30	12:00	13:00	14:00	15:00
受付	開会	研修① (休憩10分)	昼食※	研修②	施設見学	

※弁当を持参される場合は、会場でお召し上がりください。

8 内容

（1）研修①（10：30～12：00）

「図書館の危機管理－問題行動への対応を中心に－」

講師：関東学院大学社会学部現代社会学科 教授 千 錫烈（せん すずれつ）氏

内容：図書館は災害や情報漏洩、問題行動など様々なリスクを有しており、その対応方法について講義する。特にカスタマーハラスメントに代表される図書館利用者の問題行動について実態と要因、リスクマネジメント理論を活用した予防策や対処方法について述べる。さらに実際に発生した際の危機管理の対応等についても怒る利用者を事例として詳説する。

【講師プロフィール】

筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士後期課程満期退学。修士(図書館情報学)。山梨英和大学特任講師を経て、2011年より盛岡大学准教授。2014年より関東学院大学准教授、2021年より現職。日本図書館協会 図書館の自由委員会委員、新潟県立図書館協議会委員長、鎌倉市図書館協議会委員等を務める。

(2) 研修② (13:00～14:00)

松山東警察署員による防犯訓練

内容：講師に松山東警察署生活安全課の職員を招き、図書館という公共の空間での防犯に関する講義と、実技訓練としてロールプレイングによる不審者対応とさすまたの使用方法を学ぶ。

(3) 施設見学 (14:00～15:00)

8月22日にリニューアルオープンした愛媛県立図書館の見学を実施する。

9 出欠確認・お問合せ先

(1) 出欠確認について

下記のWebフォームに参加のご意向を入力ください。回答期限：令和8年11月10日（火）

参加希望の場合は、参加者情報（自治体名、図書館（室）名、職名、氏名（漢字・カナ）、電話番号、メールアドレス）を入力の上、参加方法（会場参加の場合は、参加を希望する内容のコマ番号）を選択してください。

参加希望者がいない図書館（室）は、同フォームより欠席のご意向をご回答ください。

《出欠確認フォーム》

インターネット <https://logoform.jp/form/XG6n/1774608>

L G W A N <https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/form/XG6n/1774608>

インターネット



L G W A N



※申込時にご入力いただいた参加者情報（図書館（室）名、職名、氏名）は、講師及び参加者に配布します。

(2) お問合せ先

〒790-0007 松山市堀之内 愛媛県立図書館内

愛媛県図書館協会研修等企画担当：堀内・菅

T E L : 089-941-1441 (代)

メール：tosyokan@pref.ehime.lg.jp (件名を「図書館職員研修会」としてください)

10 その他

参加者には、ご入力いただいたメールアドレスに、当研修会に関するお知らせをお送りいたします。受信制限等の設定をされている場合は、愛媛県立図書館（代表メール）tosyokan@pref.ehime.lg.jp からのメールを受信できるよう設定をお願いします。

当要項は、愛媛県立図書館ホームページにも掲載しています。